

さいとう みつのり
齋藤 光紀

活動内容	小学校の理科授業と科学クラブ、低学年には工作や遊びを指導。公共施設やキッズクラブ等では身近で、エコな材料を使用した簡単工作やマジックを披露します。テーマ等については相談に応じます。	
資格・経歴 活動歴等	横浜市教育支援隊、こどもの学び支援ボランティアとして、理科授業クラブ活動の支援(週3、4日)。キッズなどで年10回ほど活動	
活動の対象	<input checked="" type="checkbox"/> 未就学児 <input checked="" type="checkbox"/> 親子 <input checked="" type="checkbox"/> 小中学生 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> シニア	<input type="checkbox"/> どなたでも
活動可能日	<input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input checked="" type="checkbox"/> 土 <input checked="" type="checkbox"/> 日	<input checked="" type="checkbox"/> 相談可

具体的なプログラムの一例

タイトル：夏休み工作教室(磁石で遊んで工作しよう)

内容：磁石の勉強をして、くるくる回るメリーゴーランドを作る

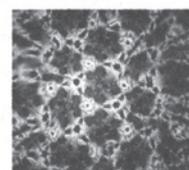
定員：20名程度

所要時間：1.5時間

材料費：1人100円程度

鏡を勉強して、ペットボトルを使用して万華鏡工作、たまねぎ染などキッズ、学童などでは牛乳パックや紙コップなどエコな材料を使用して1時間程度で簡単な工作や簡単マジックなどを行う。

スライム、ブーメラン、ヤジロベー、マジック貯金箱、葉脈しおり、コマ…などテーマは多数



磁石の工作

たまねぎ染

街のアドバイザーから

子どもたちと工作や遊びを通して、「理科は楽しい」ということを感じさせ、「理科」に興味を持ってもらいたいと思います。チョットだけお勉強を(理論と生活の中の理科の結びつきを紹介)して、身近にあるエコな材料を使っの工作を心がけています。